

癌化学療法レジメン

氏名: _____
 ID: _____
 体表面積: _____ m² 体重: _____ kg

レジメン名 **CapeOX+ニボルマブ**
 対象疾患 HER2陰性の切除不能な進行・再発の胃癌
 診療科 _____
 施用者 _____

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

投与薬剤名	投与量	投与可能量 (mg)	溶解、希釈液	投与方法
① 生食	250mL			血管確保とフラッシュ用
② イメンド	1セット (3日分)			L-OHPの1時間前に1日目を服用
③ オブジーボ	360mg/body		生食100mL	30分かけて (総量100mL)
④ グラニセトロン	3mg/50mL		混注	30分かけて
デキサート	3.3mg/mL(1A)			
⑤ オキサリプラチン	130mg/m ²		5%糖液500mL	2時間かけて
ゼローダ	1回1200mg(4錠)、1日2回朝夕食後14日間服用し7日間休			体表面積<1.36m ²
	1回1500mg(5錠)、1日2回朝夕食後14日間服用し7日間休			1.36m ² ≤ 体表面積<1.66m ²
	1回1800mg(6錠)、1日2回朝夕食後14日間服用し7日間休			1.66m ² ≤ 体表面積<1.96m ²
	1回2100mg(7錠)、1日2回朝夕食後14日間服用し7日間休			1.96m ² ≤ 体表面積

2 投与方法の図式

時間 (hour)	1	2	3	4	5
① 生食	→				
② イメンド	↓				
③ オブジーボ	→				
④ グラニセトロンなど	→				
⑤ オキサリプラチン			→		

3 投与スケジュール
 1クール21日間。

4 特記事項

- ・ オブジーボの投与の際はインラインフィルター(0.2又は0.22 μm)を使用すること。
- ・ オブジーボの投与終了後30分あけてオキサリプラチンを開始する。
- ・ オブジーボは総量100mLで調製